

令和4年度「小・中学校ジョイントスクール推進事業」湊中学校区実践計画書

事務局 湊中学校(教頭 田中 静子)

1 主題(3年計画の1年次)

「学力の向上に向けた生活習慣の改善のための方策を探る」

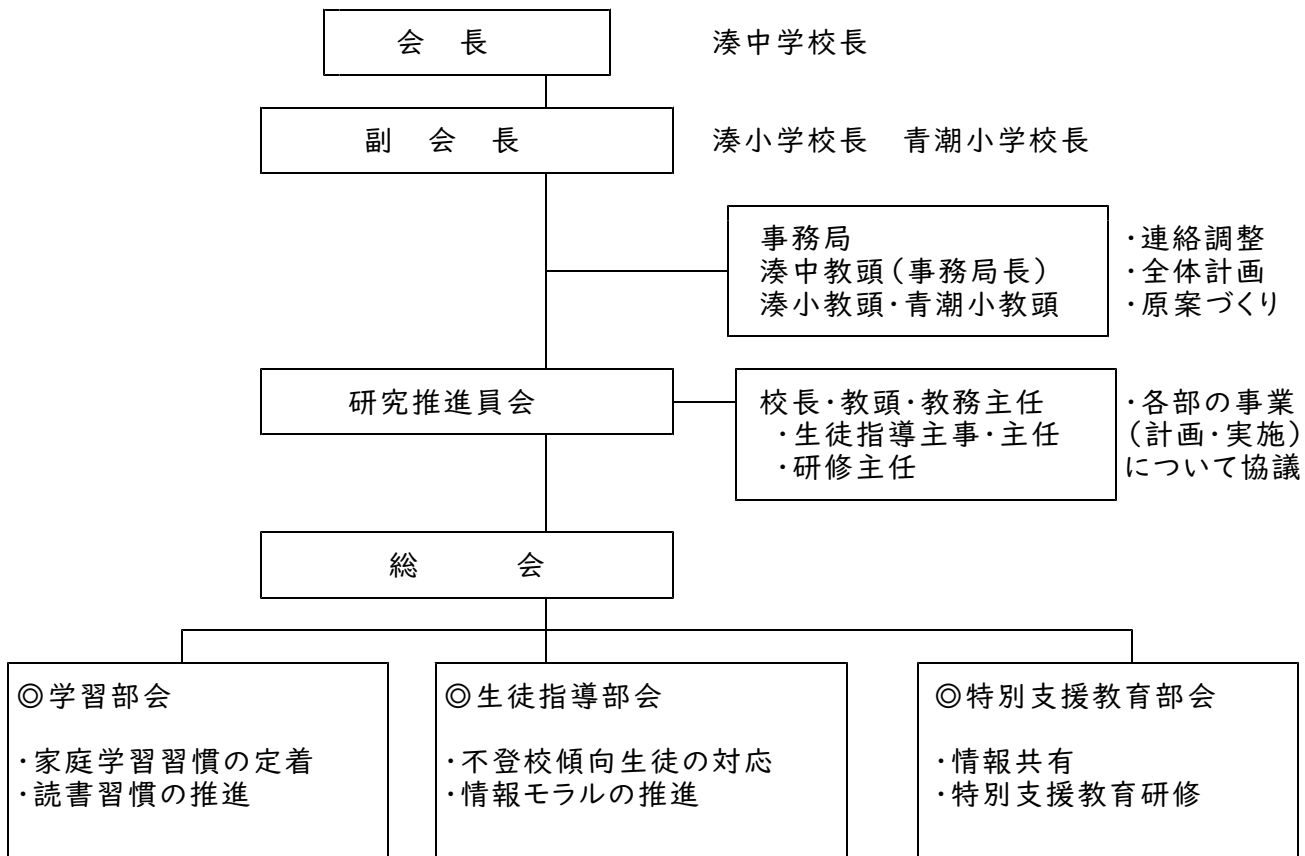
2 主題設定の理由

本学区の地域的な課題として、第一に学力の低さが挙げられる。原因としては以下のことが考えられる。

- ①家庭での学習習慣・・・家庭教育力の低下・読書習慣の乏しさ・将来への見通しの欠如
- ②不登校傾向生徒・・・コミュニケーション能力の不足・ネット依存傾向の増加
- ③人間関係の変容・自己肯定感・・・情報モラルの未発達・SNS利用による影響

これらを踏まえ、対策としては、宿題の在り方を含めた家庭学習習慣・読書習慣の定着、授業や教室環境のユニバーサルデザイン化を通じた居場所づくり、発達障害の早期発見と適切な対応、情報モラル教育の推進、保護者への啓発活動等が考えられるが、習慣形成と企図したものであることから、小・中9年間を見通した継続的な取組が不可欠である。そこで、湊中学区の小・中学校連携した本事業の主題として取り組むことが適切であると考えた。

3 小・中学校ジョイントスクール推進事業を推進するための組織



4 中学校区の重点指導項目

湊中学校区 重点指導項目

- 家庭学習の充実
- SNSの望ましい使い方
- ユニバーサルデザインの授業づくり

5 令和4年度の実施計画(予定)

(1) 第1回 全体研修会【中止】

日 時 令和4年5月31日(火)

会 場 湊中学校

(2) JS代表者会議【臨時】

日 時 令和4年5月31日(火)

会 場 湊中学校 校長室

参加者 校長、教頭

内 容 ①研究主題について

②組織・活動内容について

③重点指導項目について

④実施計画について

(3) 第2回 全体研修会

日 時 令和4年8月23日(火)

会 場 青潮小学校

内 容 ①全体会

②各部会での活動計画立案

③講演 「小中連携における特別支援教育の在り方(仮)」

講師 八戸学院大学短期大学部教授

野口 和也 先生

※終了後の懇親会は_____

(4) 第3回 全体研修会

日 時 令和4年11月14日(月)

会 場 湊小学校

内 容 ①授業参観

②取り組みの成果と課題(各部会)

③全体会

(5) 立志式

日 時 令和5年2月9日(木) 【青潮小学校6年生が参加】

(6) 希望式

日 時 令和5年3月3日(金) 【湊 小学校6年生が参加】